

平成 31 年度「英語会話」学習目標および評価基準

1. 科目およびレポート別の学習目標と学習内容

R 番号	提出時期	学習内容 (教科書の構成)	学習目標	評価の観点のポイント			
				関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
1	4 月下旬	<b>Lesson 1</b> <b>Nice to Meet You</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●あいさつをする                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Nice to meet you, Meg.</li> </ul> </li> <li>●意味を尋ねる・説明する                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ What does the name “Megumi” mean? —It means “blessing.”</li> </ul> </li> </ul> <b>[文法事項]</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ be 動詞と一般動詞・助動詞 (shall)・短縮形・文構造</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語会話の授業を始めるとにあたり、それにふさわしい意欲と態度で臨むことができる。</li> <li>・自己紹介をするために積極的に話すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初対面のあいさつができる。</li> <li>・自己紹介の流れを理解できる。</li> <li>・名前の意味を聞いたり言ったりできる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろなあいさつを聞き取ることができる。</li> <li>・自己紹介の内容を正しく聞き取り、設問に適切に反応することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語だけでなく、世界で使われているいろいろな言語について関心を深めることができる。</li> <li>・初対面のあいさつも文化圏により異なることを理解できる。</li> </ul>
2	5 月中旬	<b>Lesson 2</b> <b>Hello, Friends!</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●許可を求める・与える                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ May I ask you about yourself? —Go right ahead.</li> </ul> </li> <li>●相手について尋ねる・答える                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Where are you from?—I’m from Canada.</li> <li>・ How do you usually get to school?</li> </ul> </li> </ul> <b>[文法事項]</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 助動詞 (may)・疑問詞を用いた疑問文・too と either の使い分け</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの活動の意図を理解し、ペアワークなどに対して積極的に参加できる。</li> <li>・インタビューで相手の情報を引き出すために、積極的に話すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インタビューの際に必要な表現を使うことができる。</li> <li>・出身地を聞いたり言ったりできる。</li> <li>・他人紹介の流れを理解できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手の発話を正しく聞き取って理解し、設問・問いかけに適切に反応することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国の国名と都市名について知ることができる。</li> <li>・科目名や、星座名について理解できる。</li> </ul>
3	6 月中旬	<b>Lesson 3</b> <b>My Favorite Music</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●意見を言う                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ They’re cool.</li> </ul> </li> <li>●リストアップする                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ A keyboard player, two guitarists, a lead singer, and myself. (列挙して説明)</li> </ul> </li> </ul> <b>[文法事項]</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ What+名詞 を用いた疑問文・助動詞 (can)</li> <li>・ 存在を表す there is[are]～ の構文</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの活動の意図を理解し、ペアワークなどに対して積極的に参加できる。</li> <li>・自分の好きな音楽について積極的に話すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽・楽器に関して表現できる。</li> <li>・好きな音楽分野などを聞いたり言ったりできる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手の発話を正しく聞き取って理解し、設問・問いかけに適切に反応できる。</li> <li>・対話文を聞き取り、ストーリーの概要をつかむことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽・楽器に関して理解を深めることができる。</li> <li>・音楽分野について関心を持つことができる。</li> </ul>
4	7 月中旬	<b>Lesson 4</b> <b>What Are You Crazy about?</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●リストアップする                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ First, the helmet. Second, the pads. Third, your friends. (理由)</li> </ul> </li> <li>●興味・関心を伝える                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ We’re crazy about skateboarding.</li> <li>・ I love them!</li> </ul> </li> </ul> <b>[文法事項]</b> ・現在進行形・助動詞 (would / might) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ be going to do</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの活動の意図を理解し、ペアワークなどに対して積極的に参加することができる。</li> <li>・自分が熱中していることについて積極的に話すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が興味を持っていることに関して表現できる。</li> <li>・学んだ表現を使って、だれかを誘う活動を行うことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手の発話を正しく聞き取って理解し、設問・問いかけに適切に反応することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ・映画などに関して理解を深めることができる。</li> <li>・自分が好きなものについて調べ、紹介する方法について理解できる。</li> </ul>

5	8月下旬	<b>Lesson 5</b> <b>A Friendly Potluck Dinner</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●許可を求める・許可する / 許可しない <ul style="list-style-type: none"> <li>・ May I taste one? —Wait until we're ready, Kazuo.</li> </ul> </li> <li>●説明する <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Here's some <i>chijimi</i>, Korean pancakes with <i>kimchi</i>.</li> </ul> </li> </ul> <b>[文法事項]</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 助動詞 <i>may</i> の用法・主語の省略と命令文</li> <li>・ 所有代名詞 <i>mine</i>・否定詞 <i>not</i> を含んだ疑問文 <i>Isn't it~?</i></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 英語会話の授業を再開するにあたり、それにふさわしい意欲と態度で臨むことができる。</li> <li>・ 料理について積極的に話すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 許可を求めたり、許可をしたり、拒否したりすることができる。</li> <li>・ 料理の特徴について説明することができる。</li> <li>・ 料理の手順について聞いたり、説明したりすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 相手の発話を正しく聞き取って理解し、設問・問いかけに適切に反応することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 世界の料理を通して、世界の国々について関心をもつことができる。</li> <li>・ ポトラックパーティーについて知ることができる。</li> </ul>
6	9月下旬	<b>Lesson 6</b> <b>Are You All Right?</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●同情する <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Oh, that's too bad.</li> </ul> </li> <li>●事情を理解する <ul style="list-style-type: none"> <li>・ No wonder you feel tired.</li> </ul> </li> <li>●助言する <ul style="list-style-type: none"> <li>・ You should eat breakfast every day.</li> </ul> </li> </ul> <b>[文法事項]</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 助動詞 <i>should</i> の用法・現在進行形 (未来)・命令文</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ それぞれの活動の意図を理解し、ペアワークなどに対して積極的に参加できる。</li> <li>・ 自分の体調や健康について積極的に話すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 同情を表現することができる。</li> <li>・ 助言を聞いたり、助言をしたりすることができる。</li> <li>・ 体調について聞いたり、説明したりすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 相手の発話を正しく聞き取って理解し、設問・問いかけに適切に反応することができる。</li> <li>・ テレビの CM でのサブリメントの宣伝の概要を聞き取ることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 米国のテレビ CM について知ることができる。</li> <li>・ 食事や健康について関心を持つことができる。</li> </ul>

## 2 評価方法と基準

初歩的な英語を読んで相手の意向などを理解できるようにすることと書き手の意向などを理解する達成度と初歩的な英語を用いて自分の考えなどを話し、自分の考えなどを書く達成度を評価の規準とする。上記の学習内容について、上記の評価の観点のポイントに基づいて、レポートの提出状況、スクーリングの出席状況、試験の成績を考慮して総合的に評価を行う。

## 3 単位の認定

・ 教務内規 (11月規定・2月規定および、単位および科目修得認定) に従い、上記総合評価2以上の場合、2単位を認定する。

## 4 テスト日程

	第1回 テスト	第2回 テスト
テスト日	6月30日・7月1日	9月30日・10月1日